

平成 30 年

第 10 回

薩摩川内市教育委員会

(定 例 会)

会 議 錄

平成 30 年 9 月 25 日

第10回 薩摩川内市教育委員会定例会

1 期 日 平成30年9月25日 (火)

2 場 所 市役所5階 教育委員会室

3 出席委員 教育長 上屋 和夫 教育長職務代理者 三本 伴子
委員 上川 幸子 員 坂口 由一
委員 軍神利喜男

4 説明のために出席した職・氏名

教育部長	宮里 敏郎	教育総務課長	小原 雅彦
学校施設整備室長	上口 憲一	学校教育課長	熊野 賢一
社会教育課長	橋口 公男	文化課長	永里 博己
少年自然の家所長	池田 尚人	中央図書館長	山口 誠

5 記録者 教育総務課課長代理 坂元 久徳

6 傍聴者 なし

7 日 程

(1) 会議録承認

(2) 諸般報告

(3) 審議

議案第40号 薩摩川内市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について【非公開】

(4) その他

① 10月行事予定について

② その他

開会時間 13時30分

教 育 長 先日川内大綱引がありましたが、国指定の動きを加速させるため、県や文化庁の担当者が、本市に入られ事前調査を行っていただきました。朝の綱練りから夜の清掃作業まで取材され、調査員から本市の大綱引は、素晴らしい、楽しかったという言葉をいただいたところです。国の指定に向けて弾みがつくお言葉をいただき今後が楽しみです。それでは只今から、平成30年第10回薩摩川内市教育委員会定例会を開会いたします。

教 育 長 第9回定例会会議録についてお諮りします。会議録を承認してよろしいですか。

委 員 会議録1ページの一番下の行で、「暑さ指数を計測できる機器があるので」を「インターネットの環境サイト等で簡単に確認できるので」に、2ページの2行目「我慢をしいる時代ではない」を「子供たちの環境が大きく変化しており、我慢は美德という考え方はそぐわなくなってきた」と訂正をお願いします。

8ページの7行目の「道徳の評価を初めてもらったが、その子の細かい変化を評価するには」を「道徳の評価を一学期末に初めてもらったが、その子に応じた細かい変化を評価するには」に文言を一部追加をお願いします。

教 育 長 委員の発言どおり、訂正してよろしいですか。

委 員 (異議なしの声あり)

教 育 長 委員の発言どおり訂正することとし、平成30年第9回会議録は承認されました。

教 育 長 次に会議録署名委員の指名を行います。坂口委員を会議録署名委員に指名します。

教 育 長 議案第40号「薩摩川内市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について」は、個人情報を扱う議案でありますので、非公開としてよろしいですか。

(異議なしの声あり)

教 育 長 これについては、非公開とします。

教 育 長 諸般報告について、教育総務課・学校施設整備室から説明をお願いします。

教育総務課長 資料の 2 ページで説明

教 育 長 ご質問はありますか。

教 育 長 次に学校教育課説明をお願いします。

資料 3 ページ及び別添資料「フッ化物洗口実施状況」で説明

学校教育課長 フッ化物洗口会議を実施し、その会議内容を報告します。フッ化物洗口実施率が 92.1 % になった。これまで、DMFT 指数が鹿児島県は全国より悪く、薩摩川内市は県内でも更に悪い状況であったが、平成 29 年度にはじめて県平均を下回り改善される結果となりました。歯科医師会からも「フッ化物洗口の成果が出てきているのではないか」との意見をいただいたところです。

また、16 日に中学校体育大会が実施され、熱中症が心配されました。特に大きな事故報告はありませんでした。川内北中、川内南中の生徒が、運動会終了後に過呼吸で緊急搬送されましたが、夜に回復して自宅に帰ったとの報告がありました。

教 育 長 ご質問はありますか。

委 員 学校フッ化物洗口は、新潟、佐賀県が先進県であるが、この 2 県は実施率が高いのか。それとも他に特徴的なことがありますか。

学校教育課長 この 2 県は早くから取り組み、実施率が高い県であります。

委 員 8 月 31 日に 9 月本議会の配信を聞きました。8 月 27 日の定例会で質問しましたが、それと重なる意見が非常に多くびっくりしました。代表質問で、「学校業務検討委員会や教育委員からはどのような意見、考えが述べられたか説明を求める」という質問に対して、答弁は総務文教委員会では「市教委が主体的に取り組むべきだ」という意見が出され、7 月 18 日第 1 回検討委員会では、いろいろな意見が出た中で、「一斉導入が望ましい」という意見が出されました。また、7 月下旬、校長に意向調査をされ、多くの校長先生から「一斉導入が望ましい」

の意見が出され、8月24日第2回検討委員会で「一斉導入がよいのではないか」、8月27日定例会で上記の方向性を提案して承認をいただいたということで教育長が答弁されましたが、それを聞かれた議員さんの中から「教育委員は勉強不足だ」という声が回りまわって聞こえてきて、非常に残念でありました。中教審は、教育委員会は教育長の諮問機関として、活発な意見交換をする場としての位置付けのもので、教育委員会は合議制の場であり、レイマンコントロールの立ち位置の中で、私たちは二学期制の導入に向けて、検討してきました。昨年9月、議員さんから初めて質問があり、昨年12月22日の全員協議会で東郷学園義務教育学校から二学期制をスタートさせるため、今後検討していきたいとの説明をされ、同日に私たち委員にも資料をいただきました。その日にMBC放送で、二学期制のスタートが決定したかのような報道が流れ、もう決まったのだと誤解しました。私たちに説明があった12月26日以降、自分も二学期制について勉強し、先生方には確かにゆとりが出るが、教育委員会は、現場の先生や保護者、地域住民に説明責任があるので、十分説明していただくよう毎月の会で意見を述べてきたつもりです。

また、他の教育委員からも「二学期制も大切であるが、まずは東郷学園義務教育学校の開校に向けて充実させるべき」との意見も出されているので、私たちは、何もしないでもろ手を挙げて、ただ賛成したわけではないです。市民から「委員は何をしているのか」と厳しい意見をいただき、正直心が折れているのが現状であります。法的に設置されている定例会ではあるが、私たちはどういう立ち位置で、今後臨めばいいのか、この一か月間疑問に思い、そのことをお聞きしたいと思ったところです。

教 育 長 これは委員に対してですか、それとも私に対する質問ですか
委 員 定例会に対しての質問です。そうしないと、今後声が上げられないと思ったからです。

教育長 このことについては、後で協議しましょうか。今は諸般報告ですから。

この問題については、ご存知のとおりこれまでお話してきて、色々な調査をしながら意見・方向性まとめてきました。前回は、方針の一部修正をお諮りし承認いただき、それを踏まえて議会答弁をし、手順は踏んできているつもりです。

教育長 ご質問はありませんか。次に、社会教育課の説明をお願いします。

社会教育課長 資料の4～5ページで説明

教育長 ご質問はありませんか。次に、文化課の説明をお願いします。

文化課長 資料の6～7ページで説明

委員 里見弾と有島武郎、山本實彦の記念展示があり、見学に行ったところ、川内中央中学校の生徒4～5人が、夏休みの宿題で郷土の歴史を調べに、まごころ文学館と歴史資料館を調べて回っていました。ちょうどこの日は、入館料が無料で子供たちにとってよかつたなと思ったところです。

文化課長 子供たちの施設利用について、川内中央中学校から事前に連絡が来ています。

教育長 ご質問はありませんか。次に、少年自然の家の説明をお願いします。

少年自然の家所長 資料の8～9ページで説明

委員 「てらやまんちほっとサロン」の参加者の交通手段は。

少年自然の家所長 公共交通機関がないので、自家用車で来られる。電話で事前に申し込み、所まで自分で来てもらうようにしています。

教育長 少年自然の家までの交通手段については、以前から課題としてあげられているところです。

少年自然の家所長 先日、総務文教委員会の決算審査が終了した際に委員から、公共交通機関が利用できれば、高齢者等の利用も増えるのではないかという意見もいただいたところです。

委員 今日の新聞に初代少年自然の家指導員の古川先生が、不登校の子供が高校の教諭になったことを掲載されていたが、リフレッシュ in 寺山は、

子供たちが少年自然の家に来て、様々な体験をして、楽しんでもらうことを中心とした目的として始めたわけであり、子供の成長に重要な役割を果たしている事業であることを、記事を見てあらためて感じたところです。

委 員 夏のアドベンチャーの感想を読ませていただきました。7回参加している子供もいる中で、子供から親を説得して参加した子供がいて、あの厳しいスケジュールを、自ら望んで参加したいと思う心意気がすごいなと思いました。また、善悪のけじめをそれぞれ実践して、そして自分の成長をしっかりと理解していることも感想文の中から読み取れました。集団生活での自己管理の重要性を小・中学生がしっかり夏アドで学んでいることも素晴らしいなと思いました。職員の方々が、子供たちができるまで待つ姿を、子供たちは「感謝」という言葉で表現していることは教育とは素晴らしいなと思ったところです。職員の皆様、暑い中ご苦労様でした。

教 育 長 他にご質問はありませんか。次に、中央図書館の説明をお願いします。

中央図書館長 資料の10～11ページで説明

教 育 長 貸し出し冊数も増えてきて、大部実績が上がってきました。図書館の頑張りが見えてきたような気がします。ご質問はありませんか。次に、上甑島教育課・下甑島教育課の説明を教育総務課長お願いします。

教育総務課長 資料の12～13ページで説明

委 員 本市ウミネコ留学の調査に、2大学が来た理由は何かありますか。

教 育 長 東京理科大学は、漁村山村留学について調査研究しているようです。留学生の受け入れは、屋久島町で体罰等問題になっているので気をつけなければならないと考えています。他にご質問はありませんか。以上で諸般報告を終わります。次に審議に入ります。

【薩摩川内市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について】【非公開】

教 育 長 次に10月の行事予定について、教育総務課・学校施設整備室から説明をお願いします。

(各課所長が資料の 14 ページから 17 ページで説明)

教 育 長 行事予定について、質問はありませんか。

教 育 長 その他で何かありませんか。

委 員 員 市民運動会は市の行事であり、行事予定に入れていただきたい。

教育総務課長 所管課が別になり、掲載しませんでしたが、委員も出席されるので次から掲載したいと考えます。

教 育 長 行事予定でご質問はありませんか。次にその他で何かありませんか。

学校教育課長 9月議会総務文教委員会で「二学期制導入」のリーフレットを配布し説明しました。総務文教委員会では「幅広く市民の意見を聞いて慎重に進めてもらいたい」という意見が出されました。今後の進め方は、校長会へ説明し、その後、PTA、地域に説明することになります。まず、9月14日、小・中学校校長研修会で配布してある資料に基づき、説明しました。出された主な意見は、「幼稚園はどうなるのか」「県内の学校の取り組み状況はどうなっているのか」「キッズウィークはどうするのか」また、「自分の兄弟が福岡市で教員をしているが、二学期制を実施しているところは教員に人気があり、三学期制のところには転勤したくないと言っている」「横浜市の友人は、二学期制に大変メリットを感じている」という感想が寄せられたところです。今後は、この資料でパワーポイントを用いて、校長が教職員に説明していくことになります。また、保護者・地域でも必要に応じて校長先生に説明してもらうことになります。教育委員会としては、10月中旬から、各中学校单位で地域の教職員・保護者・地域住民に説明して行く計画です。

教 育 長 小・中学校校長研修会で説明した「二学期制について」の報告がありました。

委 員 員 教育委員会としては、二学期制導入説明会は教職員・保護者・地域住民を対象に一緒に説明するのですか。立場が違うので意見がまとまるか疑問である。

教 育 長 基本的に校長はまず教職員にしっかりと説明する。併せて保護者にも説明していく。教育委員会は、地域と保護者の方に説明する。地域住民を主に対象とするが、地域は、地区コミ会長、自治会長さん方を対象に、また、住民の中で希望する方を中心に説明する予定です。保護者の中では、PTA 役員にはぜひ参加していただきたいと考えています。

委 員 説明会は 1 地区 1 回という考えですか。意見がまとまらなかつた場合は、時間を空けて再度開催する考えはありますか。

学校教育課長 中学校区ごとに説明会をするので、学校ごとの説明会は校長先生を中心やってもらう考えです。

委 員 校長から地区の説明を再度開きたいとの相談があつた場合、教育委員会から出向く考えはありますか。

学校教育課長 そのような要請があつた場合は応じていきたい。

教 育 長 10 月中旬から 11 月上旬のできるだけ早い時期に、地区説明会を開催していきたい。学校教育課長から二学期制導入について、今後の進め方について説明がありました。ここで、先ほどの委員から発言のあつた二学期制について協議したいと思いますが、部長部長・総務課長・学校教育課長を残し他の課所長は仕事があれば、これで退席されて結構です。

委員が一番私におっしゃりたかったことは、議会で教育委員会の協議内容を紹介して欲しかったということですか。

委 員 教育委員はどのように考えていて、教育委員からどのような意見が出され、どのような決め方をしていったのか一般の方々に説明して欲しかった。経緯を遡って調べて見たが、自分たちに資料をもらうのが遅かった。議員さん方に説明される前に、私たち教育委員に説明して欲しかった。昨年 12 月 22 日に全協で議員に説明後、26 日に私たちは定例会で初めて説明を受けた。ある議員さんから二学期制について聞かれた時、私は何と答えようもなく「勉強しています」ということだけを答えました。昨年 12 月の定例会でも「現場が混乱しないよう協議が必要である」と訴えました。今年 1 月定例会でも「二学期制

は余裕時数が増えることはいいことであるが、現場の先生方と本音で話し合って、前に動かせる検討会の開催をお願いしたい」ということを言ってきました。今までそれぞれの立ち位置で他の教育委員も、子供たちの環境が少しでも良くなるよう色々意見を言ってくださっているのに外部から「教育委員からは何も意見が出なかったのか」「教育委員は勉強不足だ」「何も知らない」という言葉が届いてきたことは残念でした。2月の教育委員会でも言いましたが「現場の先生は大変ではないだろうか」との質問をしましたが、先生方からは、反対の意見はないとの回答であり、反対はないと言いつつも、7月の定例会では、学校から二学期制導入を負担に感じるという意見が出てきて、私たちが一生懸命言っていることを、真摯に受け止めていただきたいというのが、私の率直な気持ちです。今日ちゃんとお伝えしないと、今後色々意見が言えないなと思ったからです。

教育長 教育委員会は勉強不足と言われたのは最近ですか。ずっと以前のことですか。

委員 最近です。

教育長 ちゃんと勉強していますと言わなかつたのですか。

委員 回りまわって、聞こえてきました。

教育長 私の立場で答えさせていただきますが、委員は以前のことから続けて言われましたが、私は、今回の下園議員の質問は、6月議会までを踏まえた質問であったと理解しています。教育委員会が考えてこれまで説明てきて、9月で松澤、中島両議員から質問があり「二学期制も考えている」12月議会では福田議員からの質問に対し「二学期制の導入を考えて見たい」ということを言いました。そこでいきなり総務文教委員会でも説明してもらいたいとの要望があったため急遽説明し、その後教育委員に説明することになりました。それから宮崎県に視察に行って勉強し、経緯はそのつど議会で報告し「教育委員の方はそれなりに勉強していますよ」と議会に言って来ています。下園議員の「どんな話し合いがなされたか」の質問については、6月議会を踏まえて

その後どのような協議がなされたかとの質問と捉え、われわれ教育委員会としては当初は東郷学園義務教育学校をモデル的にやりたい、希望する学校があれば試行的に実施し、支援していきたいと3月までは答えてきました。その考えでいましたが、方針の見直しをした4つの理由を言いました。これは、教育委員会でも承認をいただきましたが、委員がたまたま欠席されたときに決めたことですが、1つの理由が、議会で「教育委員会が主体的にやるべきだ」、一部強い意見として「一斉導入がよい」、2つ目が検討委員会で「一斉導入したほうがよい」との強い意見があった。3つ目に校長から「一斉導入がやりやすい」という意見があった。4つ目に東郷地域では、一部教職員から東郷義務教育学校の開校と二学期制導入が同時では、負担感が大きいのでできれば、義務教育学校の順調な開校に専念したい。そのような意見を総合的に考え、1年半期間を置き、平成32年の一斉導入がよいということで、教育委員会にお諮りし、了解をもらい、9月議会でそのことを答えました。6月議会以降、教育委員会でどのような話し合いがなされたかは、議会で十分説明したつもりです。

委 員 昨年の議会を聴いていればよかったのですが、会議録を見る限り、昨年12月26日初めて説明を受け、われわれ委員が議会より早く知つておくべきことで順番が違うなと思いました。また、二学期制について教育委員会で私たち委員がどのような意見を述べているか、会議録を見れば議員さんから疑念をいただくこともなかつたのではないかと思います。会議録がホームページで検索しても出てこない。私たちがどのような意見を言ったか市民に伝わらないことは残念です。わたしたちの意見が表に出る機会があればいいなと思ったところです。

教 育 長 教育委員会の会議録の開示はどうなっていますか。
教育総務課長 教育委員会ホームページで公開しています。非公開で承認いただいた部分は公開していませんが、公開の準備ができ次第登録しています。

委 員 会議録も、議会中継録画もあり教育長がどのような答弁をしているかわかる。私が一番懸念するのは、人それぞれ感情が入れば誤った情報

になつたりする。教育委員会はちゃんと検討しているのかと聞かれた時、教育委員会としても、反対や賛成意見も出て検討してきている。そのことをはつきり委員全員が声を大にして、ちゃんと検討していることを言わないと指摘されるもとになる。反対意見も出ており、検討委員会で学校や地域で検討しているので、私たちは学校が混乱しないことを第一に考え、平成32年の順調なスタートに向けて、私たちの考えがぶれないようしなくてはならないと思う。

教 育 長 いつまでも教育委員会がぶれているわけにはいけない。段階を踏んで検討してきており、皆さんにそのつど確認してきています。前々回の定例会で、1年半の準備期間を置いて一斉導入の方向で理解していただき、また、議会でも承認してもらいました。この方針で、これから保護者や地域に説明していきましょうということで、委員も一緒の方向性でご理解いただいたものと理解してよろしいか。

委 員 私は、教育委員が何も議論していないというふうに捉えられることに對しての不満です。8月の定例会が終わって帰る際、ある方にお会つて、色々言われ、英語授業もプログラミングも増え、授業時数が増えているので、何か手立てを考えなければならぬ。それぞれの立ち位置で、子供たちの環境がよくなるよう一緒に考えていきましょうと言った。そう言っているうちに心がなえてしまいました。

教 育 長 色んな人にちゃんと説明ができるようにしないといけない。
委 員 色々な考えの人がいてあたり前、ぶれないようするが一番です。
プログラミング教育は生活科の中に設けるのですか。

学校教育課長 プログラミング教育は技術・算数・理科で授業をしてもいい。特別作った枠でもいいです。間違つて欲しくないのは、プログラミングを勉強するのではなく、プログラミング的志向、何かを命令したらこう動くとう考えを子供たちに学ばせる授業です。

委 員 私たちもあやふやだったので、プログラミング教育が新しく加わってくる考えでいました。

学校教育課長 先ほど委員が述べられた意見で、教職員から反対意見はないと答弁し

ましたが、その時は校長にも確認して、その段階では何も反対意見はなかった状況です。その後、日数が経過して4月になって、突然職員から校長に反対意見が上がって来ました。新しい東郷学園義務教育学校で混乱があつてはいけないということで方針を変更しました。

部長 議員には議会、総務文教委員会でそのつど説明してきています。教育委員の方々には、色々な意見を出していただき、また議論していただいており、議会等で答弁する際は、最終的に委員会として意思決定した結論、方針のみ説明してきているので、教育委員会では何も議論していないように受け取られたのではないかと思います。われわれの説明不足もあるかもしれません、委員の皆さんには、十分議論していただいているので、自信を持って聞かれた際は、言っていただければいいと思います。

委員 偉そうなことを言ってしまいました。お一人を除き私たちは教育現場があまり分かっていないことから、間違った発言も時々あったかもしれません。

教育長 これからも、教育委員の方と十分協議しながら進めていきたいとあらためて思うところです。

教育長 以上で、平成30年第10回薩摩川内市教育委員会定例会を終了いたします。ありがとうございました。

閉会時刻 午後15時00分

教育長

教育委員